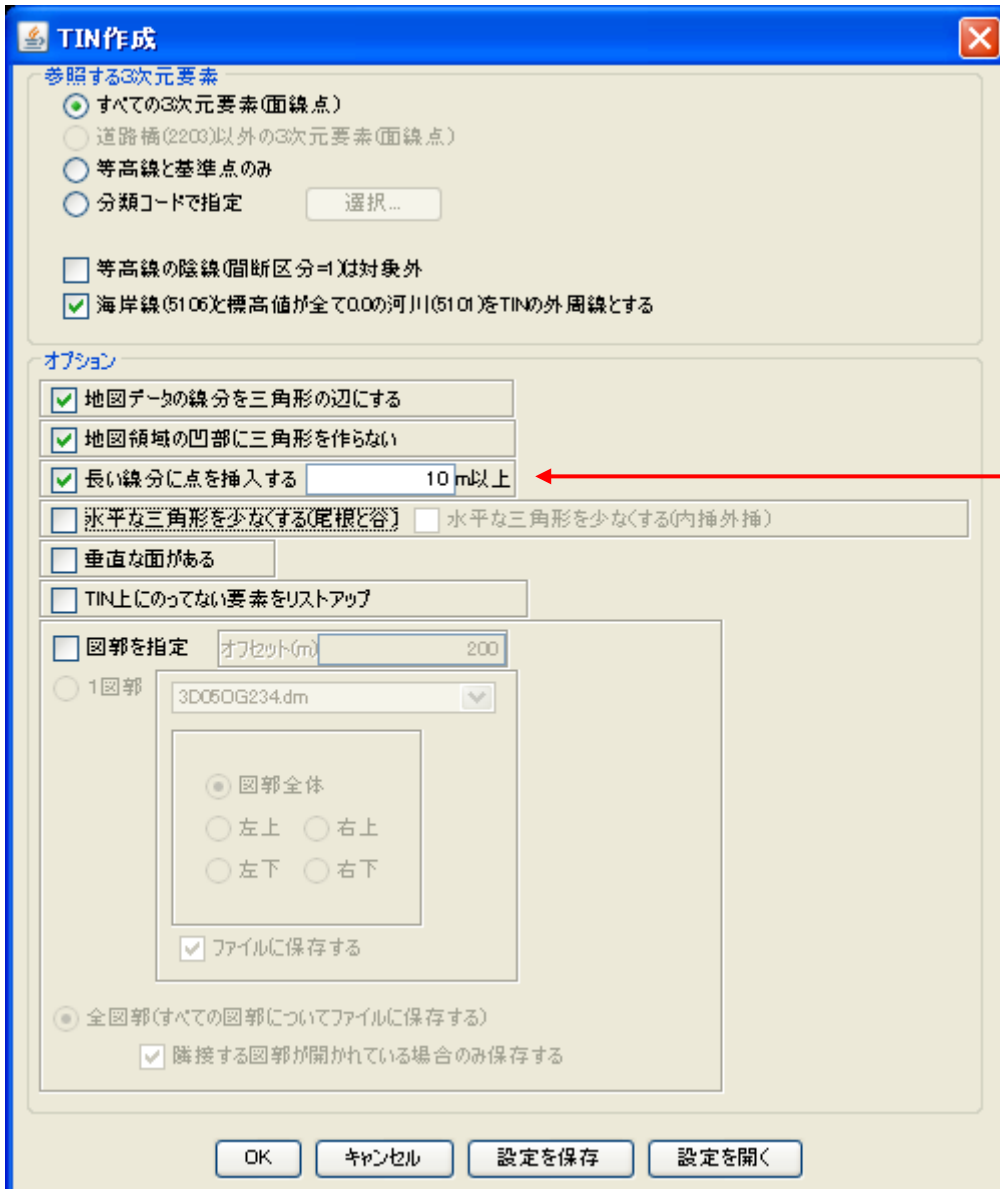


1. TIN作成

メニュー[TIN]-[TIN 作成]で、オプション「長い線分に点を挿入する」で挿入した点の座標の問題を修正しました。



プログラム内部で一時的に挿入した点の座標が、DMの地図情報レベルより細かく、作成したTINの座標がDMの地図情報レベルと合わない問題がありました。例えば、地図情報レベル2500のDMの場合、座標の精度はcmですが、挿入した点の座標がcmより細かい値を持っていたため、作成したTINの座標にmmの値が0でない値が記録されていました。

652.440	8582.420	219.590	95657.565	8581.255	219.590	95675.220	8584.770	219.590
411.530	8450.950	214.000	95413.300	8447.800	214.000	95411.970	8451.400	214.020
383.060	8419.640	212.000	95403.375	8419.380	212.650	95411.530	8450.950	214.000
372.450	8400.120	210.780	95378.495	8403.870	211.115	95383.060	8419.640	212.000
370.020	8393.370	216.260	95376.723	8397.837	216.387	95372.450	8400.120	210.780
368.860	8389.660	216.210	95374.340	8393.415	216.335	95370.020	8393.370	216.260
366.700	8382.850	221.060	95370.520	8386.570	221.120	95368.860	8389.660	216.210

プログラム内部で一時的に挿入する点の座標を、DMの地図情報レベルに合わせて精度に修正しました。